

※先生方への回覧と地域学校協働活動推進員さんへの手渡しをお願いします。



人を育て 地域を創る

文責：玉名市教育委員会 社会教育指導員 村田二昭

玉名市地域学校協働本部
事業だより第53号
令和4年1月19日

年新た 心新たに つつしみて (山口青邨)

「つつしむ」に漢字を当てるなら「慎」あるいは「謹」でしょうか。この言葉からは、この一年をどう過ごすのか、威儀を正し、誠実に、心静かに今の自分を見つめ、より確かな一歩を踏み出そうという気概が読み取れます。

玉名市内全部の小中学校区に推進員さんが配置されてから、4月で3年目を迎えます。種を蒔き芽が出るまでに時間がかかることがあります。それまで粘り強く水をやり続けなければなりません。芽が出たら日に当て栄養を与えることも必要です。「人を育て地域を創る」⇒「地域を育て人を創る」には長期に渡る継続的で確実な根気強い取組が必要と思われます。たとえ小さな小石でも、水面に投じると「波紋」が遠くまで広がっていくように、私たちの活動が地域に広がっていくことを目指して進めてまいりましょう。皆様、どうかよろしく願いいたします。

さて、今回は玉名中学校区の活動の様子を2回に分けて紹介します。



第53号では玉名中学校区**その①**(玉名町小、築山小)の活動の様子を紹介します。

玉名町小学校

今年度は、コロナ禍のために学校支援ボランティアの活動を大幅に制限することになりましたが、状況に応じて取り組んできました。体験活動支援ボランティアでは、1・2年生の生活科の校外活動で、児童の見守りをしていたり、児童が捕まえた虫を昆虫図鑑で調べたりしていただきました。6年生の平和学習では、高谷さん・松山さんに玉名の戦争遺跡について話をしていただき、私たちの住んでいる玉名も戦争とは無縁ではなかったことを伝えていただきました。他にも、花*花クラブの活動、フッ化物洗口や図書室の整備、印刷や登下校見守りなど様々な分野で地域ボランティアの方々の力を貸していただきました。大変感謝しております。



【1年:公園で遊ぼう】



【2年:生き物を探そう】



【印刷ボランティア】



【花*花クラブ】



【図書館整備ボランティア】



【防犯ボランティア】



【フッ化物洗口ボランティア】



【6年:平和学習講話】



【6年:平和学習講話】

【6年児童の感想】

○B29の焼夷弾によって隣の家の赤ちゃんが亡くなった話を聞いて「これからの人生で楽しいこともうれしいこともたくさん経験していけるのに、人生を一歩足を踏み出す前に、全ての希望を奪われた」と感じ、心が痛んだ。
○平和のために「支え合う」ことの大切さを実感した。

裏面あり

築山小学校

【交通見守りボランティア】



教師の感想

築山小校区の交通量が大変多いため、登校時は毎朝同じ場所で見守っていただき、児童も安心感をもって登校することができていた。
1年生の下校時は、築山小校区の民生委員の見守り隊の方々に付き添っていただいて本当に助かっている。
また、見守りをしていて児童の様子で気になったことを学校に知らせていただいている。私たちが見えない部分でもあり、とても感謝している。

【PTA 環境きらりボランティア】



児童の感想（6年生）

お忙しい中に築山小のために草刈りをしていただけてとてもありがたいです。私もこのようなボランティアをすることがありますが、きついときもあります。だから、このようなボランティアに参加していただいた地域の方々に感謝しています。私たちはこのようなボランティア活動から多くの人の役に立つ大切さや美しい環境のありがたさを学びました。これからも、6年生としてボランティア活動など1日に1ついいことをしようと思います。

【6年生:総合的な学習「ふるさとの太平洋戦争(平和学習)」】

講師:松村誠一様



児童の感想（6年生）

○学校の授業もまもなく、運動場は畑に変わり、教室は宿舍へ変わるというのが一番心に残りました。その理由は、今、当たり前授業をして、当たり前遊んでいるということが、1つの戦争で全てがなくなるといことが、想像つかないからです。
○男性は戦場の前線へ行って命をかけて戦ったり、女性はカライモ作りや子どもの授業のため教師鍛錬などをしたりして、きつてもやらなければならないというその気力に心を打たれました。そして、その人達が創ってくれた平和な世界を滅ぼさないよう、これからも当たり前だけども当たり前じゃない平和な世の中を創ってきたいです。

【1年生:国語科 & 生活科 & 図工科「はたらく車」】

講師:熊本県建設業協会様



教師の感想

迫力のある大きな車を見せていただき、児童の驚きの表情をたくさん見ることができて、教師自身もうれしく感じた。国語「しらせたいな、見せたいな」の学習と関連づけることで、学校で発見したものを家の人に知らせる活動がとても意欲的であった。「つくる部」の方にも丁寧にお話をいただいたので、児童も真剣に話を聞いている様子が見られ、また、一生懸命質問している様子も見られた。児童に貴重な経験をさせていただいて、とてもありがたかった。

児童の感想(1年生)

大きくてカッコよかった。近くで見ることができてうれしかった。お仕事をがんばっていることが分かって楽しかった。

【4年生:国語科 伝統工芸を守る「高瀬絞り」】

講師:高瀬絞り保存会の皆様



教師の感想

国語「世界にほこる和紙」の学習に合わせて高瀬絞り保存会の皆様に来ていただいた。高瀬絞りの歴史を教えていただいたり、疑似体験をさせていただいたりする中で、その美しさや素晴らしさにたくさん気づくことができた。伝統文化を継承していく大切さやその大変さも子供たちに伝わっていた。

児童の感想(4年生)

糸の巻き方が複雑ですごいと思いました。機械では同じような模様にはかならないけど、高瀬絞りは手で作るから面白かったです。手で作ることに意味があることが分かりました。

【水泳監視ボランティア】



【持久走ボランティア】



児童の感想（6年生）

水泳の授業の中で、保護者や地域の方々のボランティアのおかげで誰も事故を起こさずにプールで楽しく学習することができました。持久走の時は、一生懸命走っていると、交差点で車に気が付かないような時もあるけど、見守りをしていただいたので、とても安心して走ることができました。

